

■整備計画(令和7年度)

① 整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8
			平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
施設整備	公共下水道	未整備地域の整備								
	浄化槽(個人設置型)	浄化槽設置整備事業								
実行メニュー (早期概成)	公共下水道	期間短縮手法による整備の実施								
	公共下水道	未接続家屋に対する普及促進								
	浄化槽(個人設置型)	合併処理浄化槽への転換の周知								
	浄化槽(個人設置型)	合併処理浄化槽設置のための助成								

② 目標値及び概算事業費等(例)

		全体	公共下水道	農業集落 排水施設	浄化槽			早期概成手法	備考 (早期概成手法の内容)
					個人 設置型	市町村 設置型	その他		
整備手法	行政人口(人)	97,053	68,570		28,483				【公共下水道】 ○期間短縮手法による整備 ・小型マンホールの使用 ・マンホール最大間隔の延伸 ○未普及家屋に対する個別訪問による普及促進
	整備人口(人)	97,053	68,570		28,483				
	整備面積(集合処理分)(ha)	1,114	1,114						
目標値	汚水処理人口普及率(%)	100.0%	70.7%		29.3%				【浄化槽】 (個人設置型) ・市の広報やホームページ等で転換の促進や補助金制度の周知を図る。
計画水量(m ³ /日)			21,942		-				
計画汚泥量(t/日)									
概算 事業費	総建設事業費(百万円)		4,285		8,485				
	年間維持管理費(百万円/年)		626		854				
整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)			62						
実行メニュー	期間短縮手法による整備の実施		○						
	未接続家屋に対する普及啓発		○						
	合併処理浄化槽への転換の周知				○				
	合併処理浄化槽設置のための助成				○				

※全体計画区域内は、市街化調整区域が市街化区域へ編入された時点で下水道整備を行う。

※全体計画区域外であっても、区画整理が立ち上がり、市街化区域へ編入され次第、下水道整備を行う。